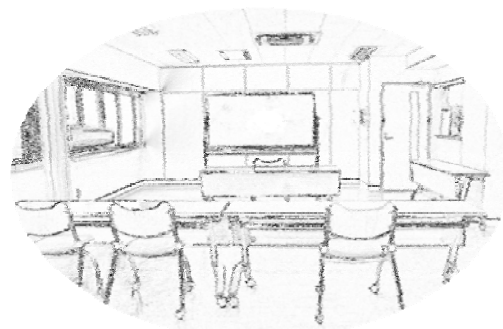


信州大学工学部 面接試験(推薦入試、後期日程等) Q&A

Q1 面接の形式は、個人面接ですか、あるいは集団面接ですか？

A1 過去の試験では、個人面接の形式でした。



Q2 どんな質問が出されますか？評価のポイントは何ですか？

A2 「評価基準」については、各試験の「学生募集要項」に記載されています。自分の意見を自分の言葉で説明できるか、積極性・自立性があるか等を確認するため、過去には、志望動機や将来の考え方に関する質問や、興味のある研究などに関する質問もしています。

Q3 推薦入試Ⅰの「評価基準」には「基礎学力」と書かれていますが、どのようなことが聞かれるのですか？

A3 高等学校で履修すべき基礎学力を備えているか確認するため、過去の試験では、理系科目を中心とした問いを示し、口頭や板書によりその場で解答を求めることもありました。

工学部へ入学するために必要な学力については、各入試の募集要項に記載されている「大学入学までに履修すべき教科・科目」及び志望する学科の「アドミッションポリシー」をよく確認してください。

Q4 A3の基礎学力を確かめる問いは、採点されるのですか？面接の中で、比重はどのくらいですか？

A4 正答か否かも評価に含まれます。それに加え、「解をどのように導いているか」など、論理的思考力、学習能力があるか等を含めて総合的に評価しています。

Q5 建築学科では、「面接の参考とするためのスケッチ」を課していますが、どのような課題が出されるのですか？

A5 過去には、具体的な物体を題材としたスケッチが課されました。

ここでお答えしている内容は、過去の試験を基にしています。
これから行われる入試が、同じ内容で行われるとは限りませんので注意してください。

面接では、面接員と受験者との対話の中で質問が出されます。一番大切なのは、信州大学工学部で何を学びたいのか、どんな夢をもっているのか、その熱意や考えを「自分の言葉で表現すること」です。もちろん、大学が求める基礎学力は十分に付けておいてください。

